

2020年2月3日

株式会社あいおいニッセイ同和自動車研究所

弊社東富士センターでの火災・防災訓練について

2019年12月16日、弊社東富士センターは、裾野消防署の指導の下、本年度2回目の火災・防災訓練を実施しました。訓練は消防署への火災発生状況の正確な通報と施設利用者の避難誘導をメインに、初期消火対応として、簡易消火器を使用する消火訓練、2名連携による消火栓の放水訓練を実施しました。訓練の目的は、初期消火による火災の鎮火と、人命を優先した避難行動を育成することであり、繰り返し訓練を行うことにより、安全の確保をより確実なものとしています。

家庭での石油ストーブへの給油ミスによる出火や、寝たばこ・ポイ捨て喫煙による火の不始末、調理油の過加熱炎上、タコ足配線による失火など、火災に至る出火原因は非常に多岐に亘り様々で、ほとんどは人為的な失火による火の不始末が主要要因ですが、火災は発生させない事が先ず重要です。弊社では、毎回訓練の後に現在の防火事情や火災発生のメカニズム等について消防職員の説明を聞き、社内の火元を日々の点検を実施する事で火災予防に努めています。

火災訓練と併せ、今回は防災訓練としてテントの設営・炊飯訓練を行いました。炊飯器を使わず、カセットコンロ・ペットボトルの水・生米・土鍋など、身の回りのもので災害時を想定し炊飯作業を行いました。ご飯は食用として十分に良好な状態で炊き上がり、参加した職員も作業の手順やレシピの習得など良い体験となりました。

今後も弊社では防火・防災訓練の継続的な実施により、災害に対する基礎知識・基本行動を職員全員が習得し、災害発生に備えたいと思います。



・消防署職員による初期消火の実技指導



・ 全員参加による消火器放水訓練



・ 防災訓練によるテントの設営



・防災訓練によるご飯の炊出し



・防災訓練によるご飯の炊出し